

## 日本での交換留学

国立台湾大学

シン エキネイ

k2490052

9月末にワクワクしながら出発したこの旅も、時の流れとともに終わりが近づいています。4ヶ月前、日本に一人で来るために抑えきれなかった期待と緊張は、今では喜びと名残惜しさに変わりました。大学最後の1年を留学に充てると決めた過去の自分に感謝し、東京に来てお茶の水女子大学で学ぶ機会を得られたことをとても嬉しく思っています。

今回の交換留学の目的は主に日本語力の向上だったため、この学期は全て国際学生向けの授業を履修しました。作文、文法、漢字、会話などの基本的な言語授業に加え、「日本語演習」や「日本事情演習」といった授業も受講し、日本の文化や歴史についてさらに深く学ぶことができました。中でも特に印象に残っているのは、西川先生の「日本事情演習 IIB」です。この授業では、学期中に附属小学校を3回訪問し、彼らの学習環境を見学しただけでなく、異なる国の違いを比較したり、「貧富の格差」や「平和」といった難しいテーマについて議論したりしました。交流の後には小学生たちと一緒に昼食を楽しむ機会もあり、日本の小学生と直接触れ合うことができたのは非常に貴重な体験でした。彼らは可愛らしいだけでなく、想像以上にしっかりしている一面もあり、驚かされました。

授業のない日には、各地を歩き回るのが好きで、短い半年間でこの美しい土地をできるだけ多く見て回りたと思っています。平日や週末には東京のさまざまな場所を巡り、この街の魅力をじっくりと味わい、連休にはもっと遠い場所へ足を伸ばし、それぞれの地域が持つ独自の風土や文化に触れてきました。これまでに富士山、東北、名古屋、福岡などを訪れ、友人と一緒に過ごした楽しい時間や、一人旅で感じた静けさや自由を経験しました。わずか4ヶ月しかここで生活



していませんが、日本の異なる季節の美しい景色を運よく目にすることができました。例えば、夏の終わりの緑豊かな街並み、秋の明治神宮外苑の黄金色に輝くイチョウ並木、そして冬の白い雪に包まれた白川郷などです。

最後に、私の交換留学を支えてくれた家族、友人、そしてお茶の水女子大学の職員、先生、同級生の皆さんに感謝したいと思います。初めて日本に来たとき、多く



(秋が美しいキャンパス)

の助けをくださった国際課の大野さんや音羽館の管理室の方々、本当にありがとうございました。また、いつも留学生生活を温かく見守ってくださった指導教官の竹村先生やチューターの吉野さんにも感謝しています。そして、授業を担当してくださった先生や一緒に学んだクラスメートの皆さん、どの授業もとても楽しく、日本や他の国々についてのたくさんの知識を学ぶことができました。この半年間で出会った皆さんに本当に感謝しています。皆さんのおかげで、私の留学生活はとても楽しく、順調なものとなりました。